

生衛 やまがた



第227号

編集・発行 公益財団法人 山形県生活衛生営業指導センター

〒990-0033 山形市諏訪町2丁目1番60号

☎(023)623-4323(代) <http://www.seiei.or.jp/yamagata/>



新年のご挨拶



公益財団法人
山形県生活衛生営業指導センター
理事長 矢 萩 長兵衛

謹んで新年お慶び申し上げます。日頃より生衛活動に御理解御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、激流と急変という今までに経験をした事のない時代を迎え、生衛組織としての存在意義が問われるような思いを抱いております。さらに諸物価高騰の波高い今、会員の安全安心な経営に寄与するた

め生衛業界としてどうあるべきかを考えると、より広くより深く会員に寄り添うことが求められると思います。それには各々の職域を超えたコミュニケーションを図り、諸問題を共存し補充する心構えが必要と考えます。難しい現実には1人の力ではどうすることも叶わぬ今、微力な力でも寄せ集めれば大きな力になることを信じ、険しい道ですがお互いに自我の心を捨て共助の社会を目指して歩む一歩に、そのような年にしたいものです。

終わりに、新しい年が生衛業界の組合員皆様に良い一年でありますようにお祈りし、職員の皆様には献身的な御協力に感謝申し上げます年頭のご挨拶といたします。

新年のご挨拶



山形県防災くらし安心部
参事(兼)食品安全衛生課長

須 藤 正 英

令和5年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

山形県生活衛生営業指導センターならびに各生活衛生同業組合の皆様には、日頃から営業施設における衛生管理の徹底により公衆衛生の向上に御尽力いただくとともに、健全で快適なサービスの提供を通じて県民の安全で健康的な生活環境の充実に大いにご貢献いただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

昨年は8月の記録的な大雨により甚大な被害が発生し、未だに私たちの生活に深い傷跡を残しております。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

生活衛生営業は、私たちの生活に欠かすことのできないものであり、その発展は、豊かな県民生活につながっております。新型コロナウイルス感染症の流行や原油価格・物価高騰により、社会経済が大きな影響を受ける中で、組合員の皆様におかれましては、感染防止対策や事業継続に御尽力いただき、県民の生活を支えていただいていることに重ねて感謝

申し上げます。

今年は、さくらんぼの新品種「やまがた紅王」が本格デビューする年であり、観光復活に向け、山形の魅力を全国へアピールしていく好機と考えております。皆様におかれましてはこれまでと同様に、本県の誇るおもてなしの心と質の高いサービスにより、生活衛生営業の推進に御尽力いただきますようお願い申し上げます。

生活衛生営業指導センターにおかれましては、生活衛生関係営業を取り巻く状況を踏まえ、経営向上を支援する個別相談や講習会の充実、後継者育成事業など生活衛生関係業者に対する支援機能の強化に努められているところです。今後は、これまで以上に関係業界、消費者のニーズに対応した事業をより効果的に推進されるとともに、生活衛生関係営業の発展と消費者の利益擁護・安全確保のため、その役割を十分に果たされるよう期待申し上げます。

県といたしましても、生活衛生営業指導センターが行う事業の充実などにより、各生活衛生同業組合の振興事業を支援してまいりますとともに、皆様と連携を密にしながら、消費者サービスの向上と業界の活性化を図ってまいりたいと考えておりますので、今後とも御理解、御協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

結びに、新しい年が、皆様にとって良い年となることを心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



日本政策金融公庫 山形支店
国民生活事業統轄

卯月 賢一

令和5年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原材料価格の高騰、人件費の上昇、そして人手不足など、生活衛生関係営業を営む皆様方にとって、大変厳しい経営環境だったと存じます。このような状況においても、感染予防対策に万全を尽くしながら営業を続け、地域経済を支えるとともに“地域の賑わい”を守る皆様方に、心から敬意を表します。

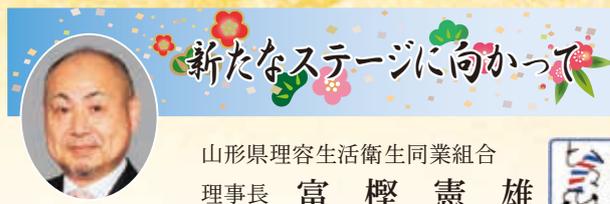
足元では、観光支援事業やインバウンド観光客の受入れが再開するなど、感染対策と経済活動の両立に向けた前向きな動きも活発化してきております。山形県内でも、3年振りに山形花笠まつりと日本一の芋煮会フェスティバルを従来と近い形で開催するなど明るい話題もありました。

皆様方におかれましては、これまで通りの衛生管理と、たゆまぬ営業努力によってこの難局を乗り越え、地域活性化の牽引役としてますますご活躍されることをご期待申し上げますとともに、本年がコロナ脱却を果たす一年となり、皆様方のご商売の飛躍につながる年となることを心よりお祈り申し上げます。

私ども日本政策金融公庫といたしましては、コロナ禍の影響を受けた方々へのご融資、公庫借入の借換え・条件変更などにきめ細やかに対応していくことはもちろん、事業拡大に向けた設備投資、創業や事業承継のご支援にも積極的に取り組んでまいります。

また、経営工夫事例を掲載した『生活衛生だより』、売上アップにつながるSNSの活用法や写真の撮り方などを解説した『飲食店経営力磨き上げガイド』の発行、生活衛生関係業者向け『経営課題解決セミナー』を山形県内3ヵ所での開催など、経営に役立つ情報発信にもより一層力を入れ、コロナ禍からの復活に向けて、前向きにご商売を展開される方々のバックアップに、これまで以上に努めてまいります。

結びに、本年が皆様方にとって実り多く、そして何より商売繁盛の一年となりますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



山形県理容生活衛生同業組合
理事長 富樫 憲雄



新年明けましておめでとうございます。

3年もの間、新型コロナウイルス感染症がもたらした圧迫の中で、私たちの心身は思いのほか大きく衰弱したと言っても過言ではありません。

行動制限や人との関わり、集まって何かを一緒にすること、普段何気なくして来たことを断念する日々が続きました。私たちの業界でもこの期間に諦めてしまったことは少なくないと思います。特に手放し、失ったものは他でもない前向きで積極的な気持ちや行動力であり、新たに何かを成し遂げようとする意欲や意思の喪失ではないかと感じております。

今年はこのような状況を乗り越え、新たなステージに向かって「失ってきた大切にすべきものを」取り戻す力を結集しなければなりません。

そのためにも個店の特徴を活かし、お客様が私たちサロンに何を求めて来店しているかを鮮明に追求し、お客様の満足度を高めるための更なる技術とサービスの向上に力を注ぎ、信頼関係を築いて行かねばなりません。そして組合組織の最大のメリットを活かし、魅力ある業界を創造するために、心一つにして立ち向かって行かねばと思っております。

今年もより一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます、皆様にとって新しい年が良き年になり、そして組合員店の繁栄を心よりご祈念申し上げます。まして新年のご挨拶とさせていただきます。



山形県美容業生活衛生同業組合
理事長 桑原 通夫



明けましておめでとうございます。山形県美容組合理事長の桑原通夫です。

年頭にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

昨年7月から今年の3月まで、組合員増強運動に集中して取り組んでまいりました。目標を純増20名という高いレベルに設定して、役員一丸となって取り組んだお陰で、今のところ順調に進捗しておりますが、毎年度末に退会者が増えるため、予断を許さない状況です。

何事も率先垂範が原則だと思っており、できるだ

け多くのサロン訪問を心がけて実践しておりますが、非組合員サロンを訪問するたびに、自分の気持ちを奮い立たせながら、慣れない訪問営業に悪戦苦闘中です。

世界を見れば、脱コロナ感も強いところ、まだまだ警戒を緩めないわが国に、改めて日本人の公衆衛生意識の高さを感じております。しかし…丸3年が経過していることを考えますと、今年こそは本当にコロナ禍前まで、活動自体を戻してもいいのではと思っています。

また昨年11月には中央会様からのご依頼をいただきまして、1年間延期になっていた知事を囲んでの意見交換会も行われ、生衛事業組合としてコロナ禍で取り組んできた組合活動をありのまま発表させていただく機会もありました。

一方、コロナ禍において取り組んできた経営塾もIT委員会活動も少しずつ形になってきました。そして今年は、さらにデジタルでトランスフォーメーションしながら、より多くの組合員のお役に立てる活動が出来ればと思っています。

一方ではデジタル化そのものに抵抗のある組合員にも、抵抗なく参加できる催しもいろいろと用意してまいります。

共に学び、共に栄えることを目的にしながら、今年で66周年目を迎えた組合を、さらに70周年・80周年に向けて継続発展していくように努めたいと思います。

最後になりますが、生活衛生業関係者の皆様には、これまで以上のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より格別なるご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症も第8波に到達。長引くコロナ禍にマスク・手洗い・消毒・換気等は日常生活の一部となり、感染者数の多さにも驚かなくなっている不思議な社会現象となっております。終息は見えず、生活する上でも営業する上でも弊害が生じ、今後の状況が懸念されます。

弊組合では、令和4年度活性化事業補助金助成費

を活用し、自然環境問題が大きく取沙汰されている昨今、昨年4月1日より施行されたプラスチック資源循環促進法のポリ包装やプラスチックハンガーなどの再資源化や消滅化問題について組合員や消費者にご理解とご協力をいただくためにポスター並びにのぼり旗を作成し、実施いたしました。

また、経営基盤強化事業として今年10月1日より開始される「インボイス制度」の対応について専門家をお招きしてセミナーを開催いたしました。内容的にも難しさがあり、いくつかの質問に講師は丁寧に対応いただきました。当日は、ご夫婦や後継者の組合員の参加もあり、久しぶりの対面でのセミナーは有意義な学びの時間となりました。

本年は癸卯年。皆様のご繁栄と飛躍の年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

関係各位のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。



初春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

昨年の国内興行界は、世界と比較すると回復傾向にあり、英国の調査会社のレポートによれば、コロナ禍の前3年間の平均興行収入と比較して、世界全体では61%、日本では86%まで回復しております。背景には、他国よりも早く映画館の営業が再開され、感染予防対策を徹底し安心感の醸成に成功する中、国内のアニメ映画などの大ヒットもその一因と考えられます。県内に目を向けますと、県内各地で撮影が行われた「アイ・アムまきもと」が昨年9月30日に公開され、たくさんのお客様が県内の各映画館に足を運ばれたことも話題になりました。

現在、正月映画として「アバター ウェイ・オブ・ウォーター」「Dr. コトー診療所」などを公開中ですが、正月以降も皆様楽しんで頂ける多くの作品を沢山準備しております。お楽しみにして頂ければと存じます。

新型コロナウイルス感染拡大防止収束が見えない中ですが、感染症対策の徹底に努め、皆様に安心・安全の環境で映画をご鑑賞して頂ける様、組会員一同頑張っていく所存ですので、何卒ご支援下さいます様お願い申し上げます。結びに、生活衛生同業組合の皆様のご多幸とご繁栄をご祈念申し上げます。



山形県旅館ホテル生活衛生同業組合
理事長 佐藤 信幸



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

コロナ禍も4年目に入り、感染者のほとんどがオミクロン株に感染し、重症化率は少なくなりましたが感染力が強くなり、一向に収束しない状況に我々は翻弄され続けています。

昨年の県組合の状況は、『一利一害』で例えると、一利は、宿泊者数が県民割・隣県割や10月からスタートした全国旅行支援（全国割）で、宿泊者数もコロナ前の水準に近くなりつつあります。

一害は、コロナで借り入れた実質無利子・無担保融資（ゼロゼロ融資）の返済が始まり、既往の借入返済も含め、資金繰りに苦慮している事。また、コロナ禍の3年間で退社した社員・スタッフが多く補充できなく人手不足も大きな問題になっています。政府でも外国人材の活用として、技能実習生や特定技能制度を作りましたが、その矢先に、コロナ禍で一時中断し、再開を模索しているときに円安になり日本で働く魅力が少なくなっています。

本年も多くの課題を抱えながらのスタートですが、宿泊客数が戻りつつある事は最大の【吉事】で有り、諸外国の事例をみてもアフターコロナは、観光再生になることは間違いないと確信しています。

県内の多くの観光地では、観光庁の『高付加価値補助金』を活用し、アフターコロナに向かって設備投資をし、皆様の来館をお待ちしていますので、今後ともよろしくお願いたします。



山形県麺類飲食生活衛生同業組合
理事長 矢萩 長兵衛



新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大が私達の日常環境を大きく変え3年もの月日が流れ、組合員間のコミュニケーションを計る機会の場を失いましたこと、私自身の時計が止まったような思いでもあります。そうした難しい現実の中、組合活動にご協力賜りましたこと衷心より御礼申し上げます。

現実的な問題としてロシア、ウクライナ戦争があ

らゆる分野において物価高騰をもたらし、私達業界に大きな影響をあたえております。さらに飲食業において衛生面ではハサップに沿った衛生管理が導入され、税制面では来年よりインボイス制度の開始時期が迫っております。こうした諸課題を遂行するに当たり、ストレスを与えるものと思われそうですが組合として、組合員の要望があれば可能な限りにおいて共に考えて参りたいと思います。

今年も新型コロナウイルス感染症との戦いになりますが皆様の御健康、ご多幸をご祈念申し上げ挨拶いたします。



山形県食肉生活衛生同業組合
理事長 吉田 昌弘



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、心新たに新春を御迎えのこととお慶び申し上げます。

ロシアによるウクライナ侵攻は世界の経済に大きな衝撃を与えている。長引くコロナ禍、極端な円安などによる物価の急上昇で、先行き不透明な状況にあります。食肉業界においても飼料や燃料といった生産資材の高騰で取引価格が上がり、食肉小売店の経営は非常に厳しく、圧迫されているのが現状です。

令和3年6月1日よりHACCPの考えを取り入れた衛生管理の実施が完全義務化されたことによって、今後も食肉販売事業者の皆様が自主管理のもと適正な表示を行い、地域に密着した食育・地産地消のサービスの提供、高齢化社会に向けた福祉増進など、良質な食肉の供給と、衛生管理の維持・向上を図り、消費者の皆様にも安全で安心な食肉を提供することが必要不可欠であります。

また、令和5年6月29日には54年ぶりに山形県で全国食肉生活衛生同業組合連合会の全国大会を開催予定で準備を進めています。一堂に会するのは実に4年ぶりになります。意義深い大会となりますよう、おもてなしの更なる向上を図りたいと考えております。

生衛業界の皆様のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。





山形県料理飲食業生活衛生同業組合
理事長 揚妻礼悦

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご高配を賜り、御礼申し上げます。

さて、昨年度の新型コロナウイルス感染症につきましては、オミクロン株の出現等により全国的にかつてないスピードで感染拡大しました。

入店時の体温測定、手指消毒、マスク越し、アクリル板越しの接客が当たり前となり、経営面でも深刻な影響を受けた厳しい1年間でありました。経済的支援として協力金や各種支援金等が準備されましたが、組合としても、その制度を広く周知し、活用できる環境整備のお手伝いをしてきました。

一方、組合組織においては、組合員の高齢化、組合員数の伸び悩み、後継者不足といった、従来からの問題に対しても、より一層しっかりと取り組まなければなりません。

そのような新時代に、山形県料理飲食業生活衛生同業組合は山形県、日本政策金融公庫、山形県生活衛生営業指導センターとの連携強化はもとより、組合活動の原点である「相互扶助の精神」に基づく組合員に寄り添った献身的な支援の継続を行って行きたいと思っております。

最後に新しい年が皆様にとりまして、ご発展、ご繁栄の年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



山形県鮭商生活衛生同業組合
理事長 飯沢徹

新年あけましておめでとうございます。

平素より格別なるご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年より新型コロナウイルスに加え、ウクライナ情勢等による原油・原材料価格の高騰で経済的負担が増し「すし業」にも多大な影響をもたらしております。

厳しい状況が続く中で、昨年10月、3年ぶりに全国すし連「埼玉県大会」が全国から多数の関係者の

参加のもと盛大に開催されました。キャッシュレス決済の普及、インボイス制度の導入、HACCP（食品安全管理基準）への対応など様々な勉強が常に必要な時代に入り、見聞を広め、同業者の方々と意見交換を行い、懇親を深める機会とするためにも、改めて全国大会の必要性を痛感致しました。

未だ新型コロナウイルスは変異を繰り返し感染力を強めております。新薬の開発やワクチン接種に期待し、時代の流れに沿い、日本が誇る鮭文化の継承と生活衛生関係営業全体の活性化に向けて取り組んでまいりたいと思っております。

最後になりますが、令和4年の、皆様方のさらなる繁栄を心より御祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。



山形県喫茶飲食生活衛生同業組合
理事長 佐藤文昭

新年あけましておめでとうございます。長引くコロナ禍で関係各位、組合員の皆様方多くの方々に影響を受けております。そんな大変な中、組合の事業活動にご理解、ご協力を賜りました事、厚く御礼申し上げます。ようやくワクチン接種も進み、感染者も減少して収束の気配が見えてきたかの様に思われていましたが、第8波が懸念され、加えて原油高物価高騰の影響もあり、かつてない喫茶飲食業界は厳しい経営環境が続いております。各店舗では、3密を避け、検温、アルコール消毒、換気、パーティションの設置、マスク着用等、業界のガイドラインを遵守し、山形県新型コロナ対策認証制度を実施して新型コロナウイルス感染症の収束と事業継続に向けて取り組んでいます。またインボイス制度、電子帳簿保存法等の制度など複雑多様化した法対応にも準備することが必要となります。同時に、業界のデジタル化の推進も進んでいます。POSレジやキャッシュレス決済等の導入は、小規模の店舗も社会の動きに合わせて適したサービスを検討していくこともコロナ禍に於ける課題のひとつだと思います。このような山積する経営課題等の中、環境保全の取組、地域福祉活動等の事業を実施することが出来ました事、関係者の皆様、組合員の皆様に感謝申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして、ご繁栄の年となることを心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。



山形県社交飲食業生活衛生同業組合
理事長 丹野 健一



新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年は急激な円安や生活必需品の値上げ、海外情勢の変化など、多数の変化がありました。新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和されつつあるものの、以前として先行き不透明な状況です。

組合活動では、昨年3年ぶりに会議形式での総会を開催し、組合の組織強化と拡大を柱に経営の健全化、衛生水準の向上と業界の振興を推進していくことを決議しました。全国大会も3年ぶりに開催し沖縄県の復帰50周年を記念した全国社交飲食業代表者沖縄大会が11月に開催されました。大会では「不撓不屈」のテーマの下、「コロナに負けない」の思い

で会場が一つになりました。組合事業でも「コロナに負けない」地域活性化キャンペーンとしてお客様感謝祭を開催し、業界の立て直し、再生に向けた取り組みをしております。コロナ禍で苦しい経営状態が続きますが、一致団結して業界の活気を取り戻すよう頑張りましょう。

最後になりますが、現在半数以上の組合店で登録いただいている組合公式LINEは、最新の情報はもちろん新型コロナウイルス感染症の影響に対する事業者向け支援等の情報もいち早く発信していますので、LINEをお持ちでまだ未登録の方は是非登録をお願いします。

皆さまにとって今年が明るい年となりますよう祈念申し上げ新年の挨拶といたします。



秋の叙勲 黄綬褒章



黄綬褒章を受けて

山形県理容生活衛生同業組合

副理事長 伊藤 和幸

この度、思いも寄らず日本国天皇より黄綬褒章の栄誉を賜り、大変光栄なことと感じたいっております。

去る令和4年11月3日皇居にて拝受の予定でありましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い見送りとなり、厚生労働省から自宅で伝達受けました。全国理容連合会や山形県理容生活衛生同業組合に感謝申し上げます。

ここに至るまでは昭和48年理容師免許取得してから指導していただいた師匠（故 松田強三）はじめ山形県理容生活衛生同業組合の嵐田元理事長から富樫憲雄理事長までのご指導や組合員皆様の協力のおかげであり、山形県をはじめとし関係する行政機関の方々の温かい励ましご指導のお陰であると感謝申し上げます。

コロナ感染はまだ終息する様でない現況で生活衛生営業は厳しい状況化ではありますが、安心安全清潔公衆衛生の維持活動を活発にして県民の期待に応えなければならないと思います。

今後も褒章を励みとし皆様のご指導ご鞭撻を頂き精進してまいります所存でございます。新しい企画での業界発展を願いつつご報告と謝辞にかえさせていただきます。

皆様誠にありがとうございました。

令和4年度 生活衛生功労者の表彰

栄えある受賞おめでとうございます

本年度の生活衛生功労者として、次の方々为荣えある厚生労働大臣表彰及び全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰を受賞されました。

受賞されました皆さま方は、永年にわたり生活衛生同業組合の組織強化と生衛業界発展のために顕著な功績をあげられた方々であり、日頃のご研鑽に敬意を表し、心からお祝いを申し上げますとともに、今後とも益々のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

厚生労働大臣表彰



理容生活衛生同業組合
駒形功作氏



旅館ホテル業生活衛生同業組合
斉藤長右衛門氏



料理飲食業生活衛生同業組合
新関芳則氏

全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰



麺類飲食生活衛生同業組合
加納正仁氏



食肉生活衛生同業組合
大沼幸仁氏



旅館ホテル業生活衛生同業組合
元木博史氏

山形県知事表彰



理容生活衛生同業組合
川田正彦氏



クリーニング業生活衛生同業組合
工藤吉雄氏



麺類飲食生活衛生同業組合
庄司孝氏



旅館ホテル業生活衛生同業組合
吾妻永朗氏



食肉生活衛生同業組合
太田正弘氏

今後、サービスを
拡充予定!

日本公庫ダイレクトで利用可能な主なサービス

サービス名	内 容
どなたでもご利用いただけるサービス	
インターネット借入申込	「事業資金」や「国の教育ローン」の借入申込がオンラインで完結できます。
融資に関するお問合せ	事業資金の融資制度や、借入申込の方法に関するご相談やお問合せの手続きが簡単にできます。
予約相談	事業資金・教育資金のお申込やご返済について、支店等への来店相談やオンライン相談の予約ができます。
メール配信	日本公庫からの各種おすすめ情報を受け取ることができます。
セミナーの開催確認・参加申込	<ul style="list-style-type: none"> ●日本公庫のホームページに掲載しているセミナーのうち、会員登録時の住所地で開催されるもの等が簡単に確認できます。 ●日本公庫がホームページ上で参加の申込を受付しているセミナーへの申込手続きが簡単にできます。
お取引先さま専用サービス(注)	
各種証明書のオンライン発行	ご融資金残高証明書などの各種証明書をオンラインですぐに入手できます。
お取引状況の確認	ご融資金額やご融資金残高等のお取引状況をオンラインですぐに確認できます。

(注)1.平日8:30~19:30にご利用いただけるサービスです。 2.会員登録に加え、お取引先さま専用サービスの利用申請が必要となります。

日本公庫ダイレクトの利用方法

会員登録編

STEP1 次のいずれかの方法で「日本公庫ダイレクト」にアクセス



二次元コードから



クリック

日本公庫のホームページ(中段)の「日本公庫ダイレクト」から

STEP2 会員規約に同意のうえ、「新規会員登録へ」をクリック

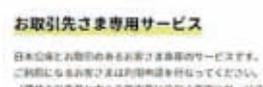
STEP3 必要事項を入力して内容を確認のうえ、「送信する」をクリック

STEP4 日本公庫ダイレクトから届くメールに記載されているURLにアクセスのうえ、お客さまの情報やログインパスワード等を登録し、利用を開始

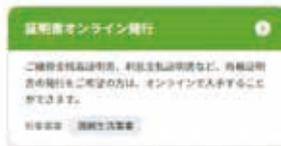
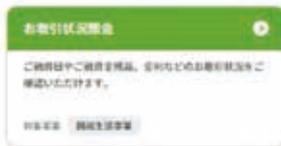
「お取引先さま専用サービス」をご利用いただく場合は、「会員登録」に加えて、次のお手続きが必要となります。

お取引先さま専用サービスの利用申請編

STEP1 日本公庫ダイレクトのログイン後トップ画面(中段)からお取引先さま専用サービスの「利用申請へ」にアクセス



クリック



STEP2 必要項目を入力のうえ申請

STEP3 後日、本人限定受取郵便にて郵送されるお取引先さま専用サービスのパスワードで日本公庫ダイレクトにログインし、利用を開始